公表：平成３１年３月２７日

事業所における自己評価結果（公表）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業所名　障害児通所支援事業所　そよ風

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目  | はい  | どちらともいえない | いいえ  | 工夫している点  | 課題や改薔すべき点を鵬まえた 改善内喜又は改善目標  |
| 　環境・体制整備 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切である  | 　６ | 　　１ |  |  |   |
| 職員の配置数は適切であるか | ２ | 　　３ | ２ |   |   |
| 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされている  | 　1 | 　　２ | ４ |  | 視覚障害児、身体障害児への配慮について、より丁寧に行っていきたい。 |
| 　　　　　　業務改善 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標 設定と振り返り）に、広く職員が参画している  | 2 |  | 5 |    |  努めているが不十分。  |
| 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている  | 　1 | 　　2 | 　4 |   |  今回の評価を活用し、改善に努めていく。   |
| この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している  |  | 　　1 | 6 |   |  |
| 第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげている  | 3 | 　　3 | 1 |  | 今後必要に応じて行っていきたい。 |
| 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保している  | 4 | 3 |  |  | 研修の情報収集に努め、参加できるよう勤務上の配慮等を行っている。 |
| 適切な支援の提供 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の二 ーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している  | 　2 | 　　4 | 　1 |     |     |
| 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用している  | 　2 | 2 | 3 |  | アセスメントシートを活用しているが不十分。 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 活動プログラムの立案をチームで行っている  | 3 | 　4 |  |   |   |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  | 3 | 3 | 0 |   |   |
| 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 2 | 5 |  |  |  |
| 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している  | 3 | 　　3 | 1 |   |     |
| 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認している  |  | 5 | 2 |   | 今後時間を決めて行う。 |
| 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している  |  | ４ | ３ |   | 今後時間を決めて行う。 |
| 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている  | ５ | ２ |  |  |  |
| 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している  | １ | ２ | 4 |  | モニタリングが不定期なため、今後定期的に行っていく。 |
|  | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | １ | ３ | ３ |  |  |
|  関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している  | 5 | 2 |  |  |  |
| 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている | ３ | ４ |  |  |  |
| 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えている  | １ | 　３ | ２ |  |  |
| 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、情報共有と相互理解を図っている  | １ | ４ | ２ |  | 必要に応じて担当者会議等で行っている。 |
| 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それでもの支援内容等の情報を提供する等している | 　１ | ３ | 　３ |   |  |
| 児童発達センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 　５ | ２ |  |  |  |
| 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある。 | １ | ４ | ２ |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|          | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している  | ２ | ３ | ２ | こども部会児童通所分科会に参加。 |  |
| 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っている  | ４ | ３ |  |   |   |
| 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・ト レーニング等の支援を行っている  | １ | １ | ５ |  |  |
| 保護者への説明責任等 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っている  | ５ | ２ |  |    |  |
| 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている  | 5 |  | 2 |  |  |
| 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援し ている  | 2 | １ | ４ |  |  |
| 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している  | 5 | 2 |  |   |   |
| 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している  | 1 |  | 6 |   |   |
| 個人情報の取扱いに十分注意している  | 6 | 1 |  |   |   |
| 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている  | 6 | 1 |  |  |  |
| 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている  | 6 | 1 |  |   |  |
| 非常時等の対応 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知している | ５ |  | ２ |  |  |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている  | ７ |  | 0 |   |  |
|  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | ７ |  | 0 |  |  |
|  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 5 | 1 | 1 |  |  |
|  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされている | 4 |  | 3 |  |  |
|  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 7 |  | 0 |  |  |

Oこの「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：平成３１年３月２７日

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 そよ風

保護者等数（児童数）

42（兄弟児含む）　　　　回収数 33/35

割合

94％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|   | チェック項目  | はい  | どちらともいえない | いいえ  | ご意見  | ご意見を踏まえた対応  |
| 　環境・体制整備 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか  | 30 | 3 |  |  |  |
| 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 23 | 7 | 1 |  |   |
| 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。 | 19 | 9 | 1 |  |  |
| 適 切 な 支 援 の 提 供  | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画が作成さ れているか  | 23 | ６ |  |  |   |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか  | 21 | 8 | 1 |  |  |
| 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  | 16 | 13 |  | ・お知らせを下さいますが、こちらの都合で参加できないことが多い。 | 運動会、さつき祭等法人の行事についてはご案内している。 |
| 保護者への説明等 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか  | 24 | 3 | 　2 |    |    |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|                      | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか  | 27 | 5 | 1 |  |  |
| 保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか  | 14 | 14 | 4 |   |  |
| 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか  | 4 | 15 | 12 |  ・必要性を感じたことがないように思います。 |  |
| 子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、子 どもや保護者に周知・説明され、相談や申入 れをした際に迅速かつ適切に対応されている か  | 21 | 9 | 1 |   |   |
| 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか  | 24 | 8 | 1 |  |  |
| 定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されているか  | 17 | 10 | 4 |   |   |
| 個人情報の取扱いに十分注意されているか  | 27 | 2 | 2 |   |   |
| 非常時の対応  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。 | 11 | 14 | 3 |  ・感染症については迅速に情報提供していただいており、助かっています。 | マニュアルの存在は伝えているが、内容について細かくは伝えていない。 |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか  | 10 | 17 |  |  | 法人合同の避難訓練に参加すると共に単独でも行っている。 |
| 満足度 | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 30 | 1 |  | ・今は週２だけど毎日行きたいと言ってます。・とっても楽しみにしています。・長期休暇中の通所の日に出かける前私が「そよ」と言うと子どもが「かぜ」と言ってます。・前日から準備をするなど楽しみにしてる・ | キャンセルが出た際はキャンセル待ちに対応している。 |
|  事業所の支援に満足しているか  | 29 | 2 |  | ・いつもよくして頂いて感謝しています。・とても細かく支援していただけてありがたいです。話などもしっかり聞いてくださり助かっています。 |  |

Oこの「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」に より事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。